



JBC会長杯
第37回全日本年齢別ボウリング選手権大会

監督会議資料

日時	2022年2月11日（金）・12日（土）
会場	津グランドボウル 2階会議室B・C
主催	公益財団法人 全日本ボウリング協会
後援	公益財団法人 三重県スポーツ協会 NPO 法人 津市スポーツ協会 三重県ボウリング公認競技場協議会
協力	日本ボウリング機構（JBO）
主管	三重県ボウリング連盟

監督会議次第

1. 開会の辞
2. 各部注意事項説明
3. その他連絡事項
4. 質疑応答
5. 閉会の辞

会議資料

1. はじめに
2. 開会式について
3. 表彰式・閉会式について
4. 各部説明
5. 指定緊急避難場所
6. 引率者入退場ルール
7. 場内案内図

配付品

1. 監督章

※ はじめに

1. 監督会議には各連盟・連合 1 名の出席をお願いします。
2. 今大会はコロナ対策により監督会議は、津グランドボウル2F会議室B・Cにて、監督会議を3回に分けて行います。
第1回 2月11日(金) 8:40より
第2回 2月11日(金) 15:30より(40歳代・60歳代・30歳代・70歳以上不参加団体対象)
第3回 2月12日(土) 12:50より(19歳以下のみの参加団体)
3. 今大会は新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドラインに基づき、無観客で競技を行います。監督、選手、大会関係者等特別に許可を得た者以外の入場は全てお断りします。
4. 初回入場時に新型コロナウイルス感染症リスクチェックシートを提出してください。(健康管理表については提出の必要はありません。)提出がない場合、場内へ入場することはできません。未成年者の場合は、親権者の署名捺印が必要ですのでご注意ください。
5. 入場時、体温測定を行います。37.5度以上の方の入場は固くお断りします。アルコール消毒液も設置しますので、出入場の際は必ず手指の消毒をしてください。また、体調不良等がある場合は必ず辞退してください。
6. 参加賞等とともに、監督・選手にはIDカードを配布します。場内では必ずIDカードを着用してください。IDカードの使い回しによるなりすまし行為は禁止します。会場内の管理のため、それぞれ年代ごとに色分けがしてあります。

・19歳以下・同引率者 IDカード	・・・	ブルー(青色)
・20歳代・50歳代 IDカード	・・・	ピンク(桃色)
・30歳代・70歳以上・同引率者 IDカード	・・・	グリーン(緑色)
・40歳代・60歳代 IDカード	・・・	パープル(紫色)
・監督 IDカード	・・・	ブラウン(茶色)
・大会関係者 IDカード	・・・	オレンジ(橙色)

IDカードは回収しませんので、各自お持ち帰りください。
(ボウリング場に捨てて帰らないでください。)
7. IDカードの再発行は、監督を通じて競技役員へ申告してください。所定の申請書に必要事項を記入の上、再発行手数料(300円)をお支払いいただきます。
8. ボールふきタオルと筆記用具は各自で用意してください。
9. ボウリング場内では、マスクの着用を徹底してください。フェイスシールド・フェイスガードの類ではなく、「マスク」の着用をお願いします。また、着用の際は鼻・口をしっかりと覆うように着用してください。競技中(投球中及び投球の待ち時間含む)も常時マスクを着用してください。

10. 競技開始前の挨拶における握手、ハンドタッチ（グータッチを含む、他選手との肌と肌が接触する行為）は禁止いたします。競技中の声出し、声援も禁止いたします。
11. 蜜を避けるためボウラーズベンチ内の選手人数は4人までとし、それ以上の選手はボウラーズベンチ後方の椅子を利用してください。
12. ボウリング場内ではソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いします。また、場内での食事は禁止します。飲料の摂取は認めますが、その際は会話を謹んでください。
13. その他、(公財)全日本ボウリング協会の新型コロナウイルス感染症予防策ガイドラインを遵守して行動をお願いします。ボウリング場外においても、[新しい生活様式]に基づき、新型コロナウイルスに感染しないための最大限の努力を行ってください。
<https://www.gov-online.go.jp/tokusyuu/newlifestyle/index.html>
14. 感染リスクの高まる「5つの場面(別紙)」にもくれぐれも注意してください。
<https://corona.go.jp/proposal/>

(別紙)

感染リスクが高まる「5つの場面」


場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。




場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。




場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。




場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることがある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。

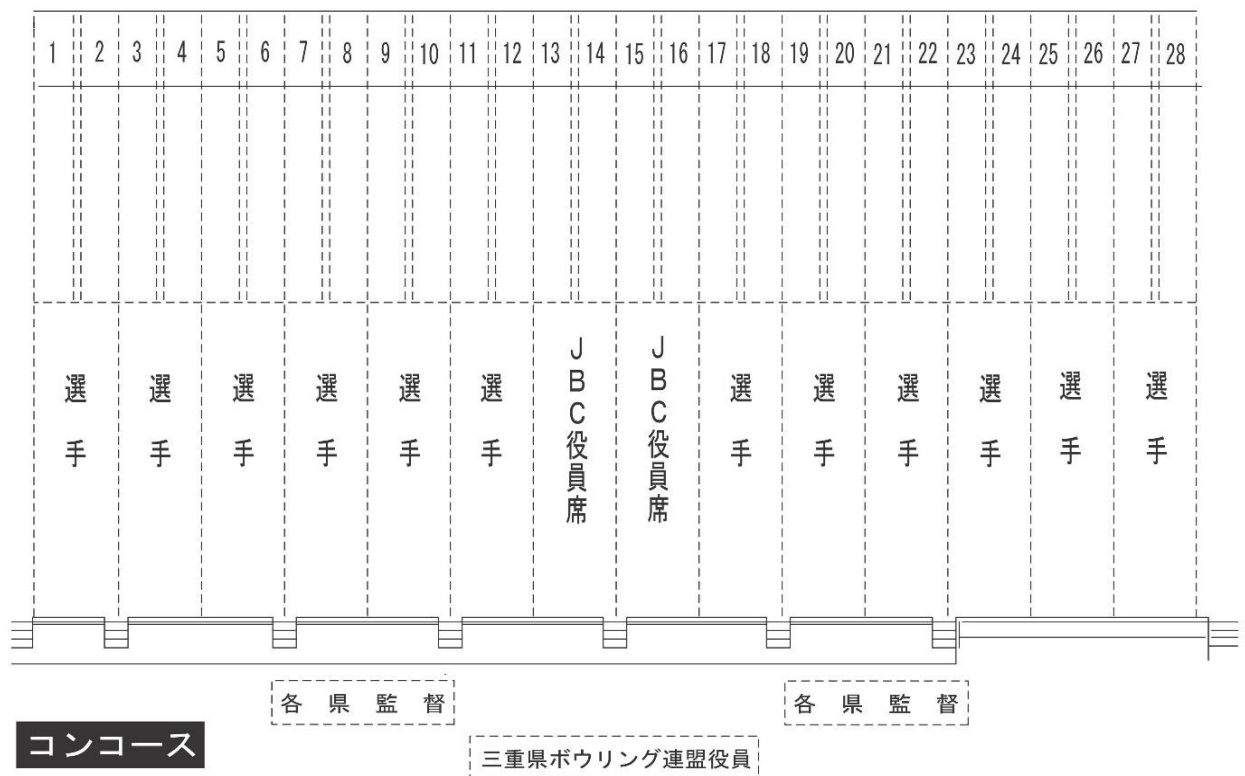


開会式について

1. 開会式は、津グラウンドボウル（津市垂水字下境 915-1）1～28レーン側フロアで行います。
2. 開会式には、40歳代・60歳代の監督・選手全員がマスクを着用して参加してください。選手は9時20分に1回戦投球レーンのボウラーズベンチに着席してお待ちください。13レーンから16レーンは役員席として使用しますので、監督ならびに該当チームの選手はコンコースにてご参加ください。
3. 開会式終了まで、ボールはボールバックから出さないでください。ボールバックはベンチ後方に整理しておいてください。
4. 入場行進は行いません。今大会では、都道府県連盟旗は使用いたしません。
5. 開会式の式次第は、次のとおりです。

(1) 開式通告	(2) 国歌「君が代」吹奏	(3) 主催者挨拶	(4) 来賓祝辞
(5) 来賓紹介	(6) 歓迎挨拶	(7) 審判団紹介	(8) 閉式通告
6. 国歌吹奏時は、ベンチ内、コンコースでそれぞれ起立し、姿勢を正して国旗に注目して下さい。「斉唱」ではありません。発声はしないでください。
7. （開会式レイアウト）

開会式図



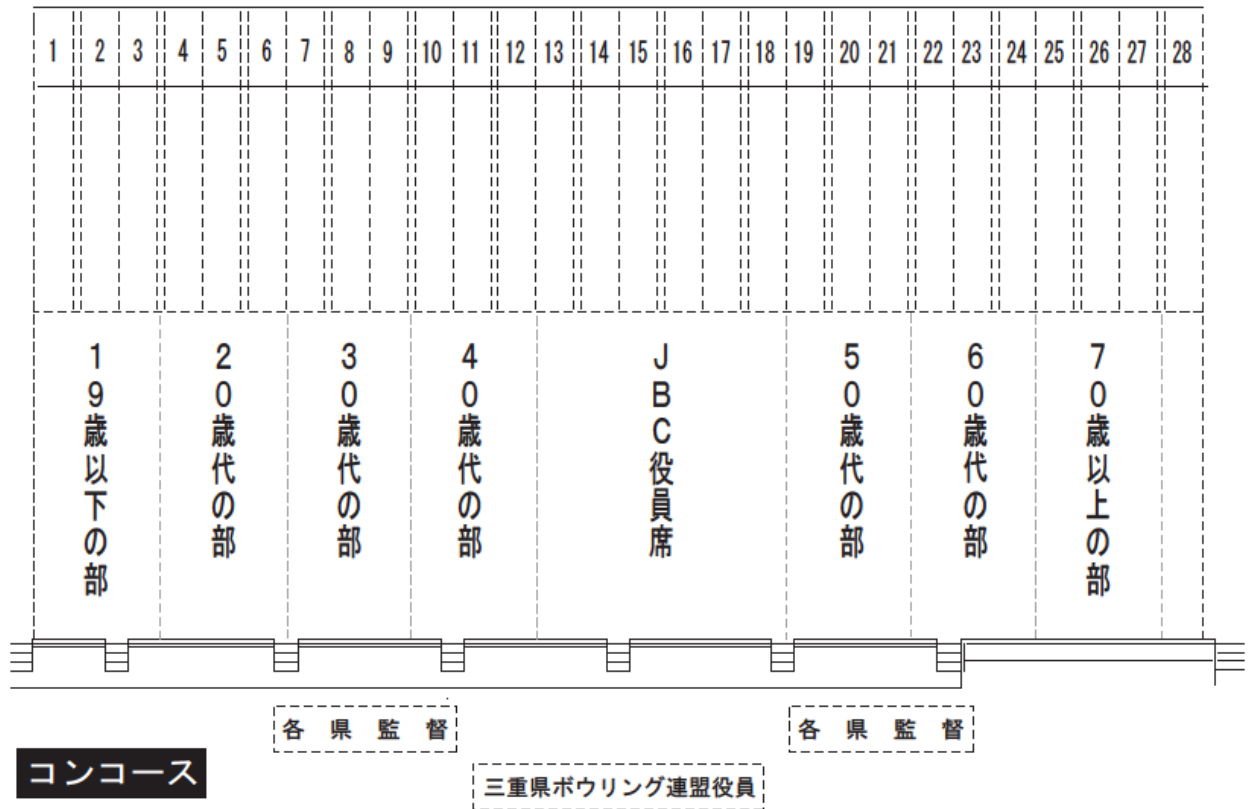
表彰式・閉会式について

1. 表彰式・閉会式は、2月13日（日曜日）13時45分を予定しています。表彰対象の選手全員が参加して下さい。
2. 表彰対象者（全員）は、ユニフォーム・ボウリングシューズを着用の上、13時30分までに次の待機場所にて着席してください。（必ず各自のボウリングシューズを着用してください。ハウスシューズの貸し出しは行いません）

ハイゲーム（全部門）	各年代の指定レーン
19歳以下（優勝～第6位）	1～ 3 レーン
20歳代（優勝～第6位）	4～ 6 レーン
30歳代（優勝～第6位）	7～ 9 レーン
40歳代（優勝～第6位）	10～12 レーン
50歳代（優勝～第6位）	19～21 レーン
60歳代（優勝～第6位）	22～24 レーン
70歳以上（優勝～第6位）	25～27 レーン
3. 表彰順は次の通りです。
 - (1) ハイゲーム（19歳以下～40歳代）
 - (2) ハイゲーム（50歳代～70歳以上）
 - (3) 優勝～第6位（19歳以下の部～70歳以上の部）
4. 表彰式にもマスクを着用してご参加ください。写真撮影時のみマスクを外してください。閉会挨拶のときから、入賞選手はボウラースベンチ内で起立してください。
5. 表彰時、オフィシャルカメラマン及び入場を許可されたマスク以外の写真撮影は禁止します。オフィシャルカメラマンの撮影した写真はJBC公式フェイスブックへアップロードしますので、そちらをご参照ください。
6. 表彰式・閉会式の式次第は、次のとおりです。
 - (1) 開式通告
 - (2) 成績発表ならびに表彰
 - (4) 閉会挨拶
 - (5) 閉式通告
7. 閉会式終了後に、各部門の優勝者は記念撮影を行います。

8. (表彰式・閉会式レイアウト)

表彰式・閉会式図



各部説明

【1】 総務部

- 1-1 大会運営本部・記録室は2階会議室 A、競技受付は会場入り口20レーン後方に設けます。
- 1-2 本大会における諸施設の設置場所は別紙の通りです。別紙案内図をご確認ください。
大会役員室、大会本部、記録室、検温所、IDチェック所、監督会議室、ボール登録・検査、
競技受付、司会進行席、トイレ、ボール置き場、宅配便受付
- 1-3 災害時指定緊急避難場所については、巻末ページを参照してください。
- 1-4 大会中は緊急の場合を除き、個人の呼び出しはお断りいたします。
選手健康管理には各選手団とも十分注意してください。万が一、会場内で事故や急病人が発生した場合には、大会運営本部まで連絡してください。
- 1-5 大会期間中、監督は会場を離れないようにお願いします。監督章は各監督が付け、会場を離れる場合は必ず代理者に監督章を引き継いで下さい。なお、正規に登録された監督が会場内にいる場合、原則として正規に登録された監督が監督章を着用してください。**また、監督章を引き継ぐことができるのは、その時間に場内への入場が許可されている方のみとします。**
- 1-6 競技日程表で選手の入・退場時間を定めています。それ以外の時間の入場はできません。競技進行により時間が前後する場合がありますのでご注意ください。
- 1-7 今大会、監督（監督用 ID を着用している方）は常時入場を認めます。
- 1-8 引率者については、別紙「引率者入退場ルール」にしたがって行動してください。
- 1-9 選手控室はございません。また、場内は全て禁煙です。喫煙は会場の外にてお願いします。
- 1-10 大会中は会場内での携帯電話の使用および、ボウラースベンチ内へ持ち込みを禁止します。やむを得ず持ち込む場合は電源スイッチを切るかマナーモードにしてください。
- 1-11 ボール置き場は30レーン後方、ロッカールーム、ゲームコーナー（麻雀格闘倶楽部）ですが、会場内スペースが少なく車でお越しの方は競技終了後車での保管にご協力をお願いします。ボール置き場には貴重品を置かないでください。またボール置き場での休憩、飲食は禁止します。
- 1-12 ボウラースエリアへのボールの持ち込みは、4個以内とします。ダブルボールバッグ2つ、あるいはトリプルボールバッグ1つとシングルボールバッグ1つで運搬するなど、見た目にも4個以内であることが分かるようにしてください。競技中のボールの入れ替えは可能ですが、競技が遅滞しない範囲で行ってください。5個以上の持ち込みが判明した場合、ボールを戻していただくよう競技役員より指導を行いますので、ご注意ください。
- 1-13 大会期間中、貴重品類、所持品、駐車中の車両については各自で責任を持って管理してください。万一、盗難等のトラブルが発生しても、責任は負いかねます。
- 1-14 ゴミ・飲み物の容器等は、その都度、各自の責任で必ず始末してください。また、飲み物類はボウラースベンチ後方に置き、コンコース側で飲んでください。
- 1-15 会場内での食事は禁止します。食事は、感染対策が施された飲食店等を利用してください。
- 1-16 大会中の使用ボールの損傷については、一切責任を負いませんので予めご了承ください。
- 1-17 ボールバッグの配送について
- ① 事前に発送されたボールバッグは、会場内の選手ボール置き場に保管しております。
・2月10日（木）午後着で手配願います。
 - ② 津グランドボウルからの発送宅配便は、ゆうパック、ヤマト運輸（ともに、往復便および着払い限定）の取り扱いとなります。会場センターで預かり、集荷を行います。預かり場所は、

50レーン後方の予定ですが、係員は常時在中ではありません。係員不在時は、ボウリング場フロントにお申し出下さい。また、ゆうパック、ヤマト運輸による集荷の時間は下記を予定しています。集荷後のお預かりについては、翌日の集荷となります。

- ・宅配便の集荷時間 2月12日(土) 15:00ごろ
2月13日(日) 15:00ごろ

③ヤマト運輸宅急便の注意事項

- ・宅急便での取扱は重さ30kgまでとなります。
- ・重さ30kgを超える荷物は取り扱っていただけませんので、ご注意ください。

④ゆうパックの注意事項

- ・ゆうパックの取扱は重さ25kgまでとなり、重さ25kgを超え30kg以下の荷物は重量ゆうパックでの取扱となります。
- ・重さ30kgを超える荷物は取り扱っていただけませんので、ご注意ください。
- ・ゆうパックでお預かりした荷物も、重さを超えていた場合は「重量ゆうパック」に変更し取り扱わせていただきます。

- 1-18 ボウリング場外では、都道府県名の表示されたユニフォームやジャンパー等の恰好は控えてください。
- 1-19 大会期間中、鉛筆等の準備はありません。各自で筆記用具を持参してください。
- 1-20 ボウリング場内ではソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いします。

【2】 競技部・審判部

- 2-1 プログラムの、選手氏名、ハンディキャップに間違いがありましたら、大会運営本部まで申し出てください。
- 2-2 登録選手の変更は、所定の用紙に記入して監督会議終了までに競技受付まで提出してください。
- 2-3 JBC会員証、ボール検査合格証は、選手が各自で携帯してください。競技中、審判員に確認のための提示を求められた時は、ご協力ください。
- 2-4 競技受付・記録回収場所は、会場入り口(20レーン後方)に設置します。
- 2-5 競技受付は、各団体監督または代表者が同一都道府県の選手の到着確認をした上でまとめて行ってください。
- 2-6 指定レーンに入りましたら競技開始前にモニターに表示されている選手名、ハンディキャップをご確認ください。間違いがあれば、審判員に申し出てください。
- 2-7 競技開始前の練習投球終了のアナウンスがあったら直ちに中止してください。終了のアナウンス後ピンが残っている場合は、フロントにてリセット操作をいたします。
- 2-8 ゲーム間のレーン移動では、ボールバッグを持っての移動はしないでください。ゲーム終了後、記録確認をしてモニター操作をしないで移動して下さい。スタートの合図は行いませんので、移動先レーンに名前が表示されたら、同一ボックスの選手了解のもと順次スタートしてください。
- 2-9 シフト間のレーン移動では、ボールバッグ・荷物を全て持って、次に投球するレーン後方のコンコースで待機してください。中間消毒作業を実施します。消毒作業終了後、順次ボウラーズベンチ内に入ってください。
- 2-10 競技中審判員の立会が必要な場合は、拳手にてお知らせください。
- 2-11 1投目のピンの脱落・ピン倒れ、マシントラブルの場合、拳手にて審判員に合図してください。
- 2-12 投球後のコンピューターのスコアは各自でチェックしてください。また、スコアの訂正は、必ず審判員の立会いのもとで行ってください。
- 2-13 投球の際のレーン牽制は競技規則上1レーンです。競技進行が著しく遅れているボックスには、

スローボウリング（競技規則第134条）が適用されます。スムーズな競技運営にご協力ください。投球順を示す矢印が表示されたら、速やかに投球を行ってください。

- 2-14 ハンドコンデショナー類はボウラーズベンチ内への持込が禁止されています（競技規則第128条）。ボウラーズベンチ後方に置いてください。
- 2-15 監督がボウラーズベンチに入る場合は、監督章を必ず着用してください。監督章を着用していない方はボウラーズベンチ内へ立ち入らないでください。ボウラーズベンチ内へ入る場合は必ずボウリングシューズを着用してください（ハウスシューズの貸し出しはありません）。
- 2-16 競技前に挨拶を行います。握手はしないでください。また、ハンドタッチ、グータッチも禁止します。
- 2-17 ボールを拭くタオルの用意はありません。タオルは各自でご用意をお願いします。
- 2-18 コンソールの操作は全て審判員・センタースタッフにて行います。選手はコンソールには触れないでください。
- 2-19 予選3回戦終了後、次点第2位まで発表します。決勝出場選手の入場時間には次点第1位・第2位の選手の入場を認めますが、遅刻等による繰上げがなかった場合、速やかに退場していただきます。なお、次点第3位以下の繰上げは行いません。

【3】 記録部・広報部

- 3-1 個人記録用紙は事前に配布いたします。予選3回戦終了時に記録回収箱（競技受付）へ提出してください。
- 3-2 記録ミスは1回目警告とし、2回目は失格となりますのでご注意ください。
- 3-3 ゲーム終了後のコンソール操作は、全て審判員・センタースタッフが行いますので、選手はコンソールに触れないでください。
- 3-4 予選における同順位、同スコアの場合は、競技会規則第133条に基づいて行います。
- 3-5 大会の成績ならびに選手権者決定戦出場者の発表は、JBC結果速報ページ及び三重県ボウリング連盟のホームページ（<http://jbc-mie.jp/>）ならびにFacebookにアップします。記録に対する訂正・異議申し立ては、監督を通じて記録部まで申し出て下さい。場内の成績掲示は行いません。
- 3-6 大会の最終成績は、閉会式の終了後に競技受付でお渡しします。団体毎に監督章と引き換えに受け取ってお帰りください。また大会の最終成績は、大会終了後、各団体メールアドレス宛にメールにて送付します。

【4】 褒賞部

- 4-1 JBC褒賞記録が出た時は、審判員に申し出て「褒賞申請用紙」を受け取り、必要事項を記入して審判員に提出してください。申請された記録を大会本部で審査した後、褒賞バッジをお渡ししますので、本人または代理の方が競技受付で受け取ってください。
- 4-2 表彰は次の順で行います。
 - ① ハイゲーム（19歳以下～40歳代） ② ハイゲーム（50歳代～70歳以上）
 - ③ 優勝～第6位 （19歳以下の部～70歳以上の部）

【5】 認証部

- 5-1 ボール登録受付場所は、2階ビリヤード場に設置します。10レーン後方の階段より2階へお願いします。

- 5-2 原則、ボールの当日検量は行いません。選手は事前に各都道府県にてボール検査合格証の発行を受けてください。ボール検査合格証の紛失等により当日ボール検査が必要な場合は主管役員へ申し出てください。この場合の検査料は1個につき500円です。この大会中のみ有効のボール検査合格証を発行いたします。
- 5-3 会場に持ち込んだすべてのボールは、競技開始前に大会認証部で必ず登録を行ってください。ボール登録の際、2個目のボールから1個につき500円の登録料を納入してください。また、5個目からは登録料とは別に1個につき1,000円を徴収します。
 なお、ボールの追加登録は原則として認めません。

個数	1個	2個	3個	4個	5個	6個	7個以上
登録料	0円	500円	1,000円	1,500円	2,000円	2,500円	500円ずつUP
保管手数料	0円	0円	0円	0円	1,000円	2,000円	1,000円ずつUP
合計	0円	500円	1,000円	1,500円	3,000円	4,500円	1,500円ずつUP

- 5-4 ボール登録には下記 URL より使用ボール登録証データをダウンロードし、事前の記入をお願いします。大会当日会場でのご記入はくれぐれもお控えください。
 使用ボール登録証は1枚のみ印刷して持参し、ボール登録受付へご提出ください。
<http://www.jbc-bowling.or.jp/topics/210423/>
- 5-5 お釣りが発生しないよう、料金表に基づき事前の準備をお願いします。原則両替もお断りします。
- 5-6 競技中参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施します。シフト終了後、主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力してください。未登録のボールを会場へ持ち込んだ場合、大会で記録したそれまでの記録はすべて無効となります。
- 5-7 大会認証報告
- (ア) 競技場名 津グランドボウル
 - (イ) 公認競技場番号 第123-48号
 - (ウ) レーン認証期限 2022年 3月 31日
 - (エ) 大会使用ピン AMFLASH (JBC認証第54号)

指定緊急避難場所

緊急避難場所

津市立藤水小学校

津市藤方1627 ☎059-228-3674

距離約200m 徒歩約2分



藤水小学校への距離（200m）・時間（徒歩2分）です。

名称	所在地	連絡
津市立藤水小学校	津市藤方1627	059-228-3674

JBC会長杯第37回全日本年齢別ボウリング選手権大会

【引率者入退場ルール】

1. 70歳以上の部について

70歳以上の部の引率者は、引率者として登録された選手の入場が認められている時間にのみ競技会場への入場が認められます。

2. 19歳以下の部について

19歳以下の部の引率者は、引率者として登録された選手の競技時間にのみ入場が認められますが、以下の点にご注意ください。

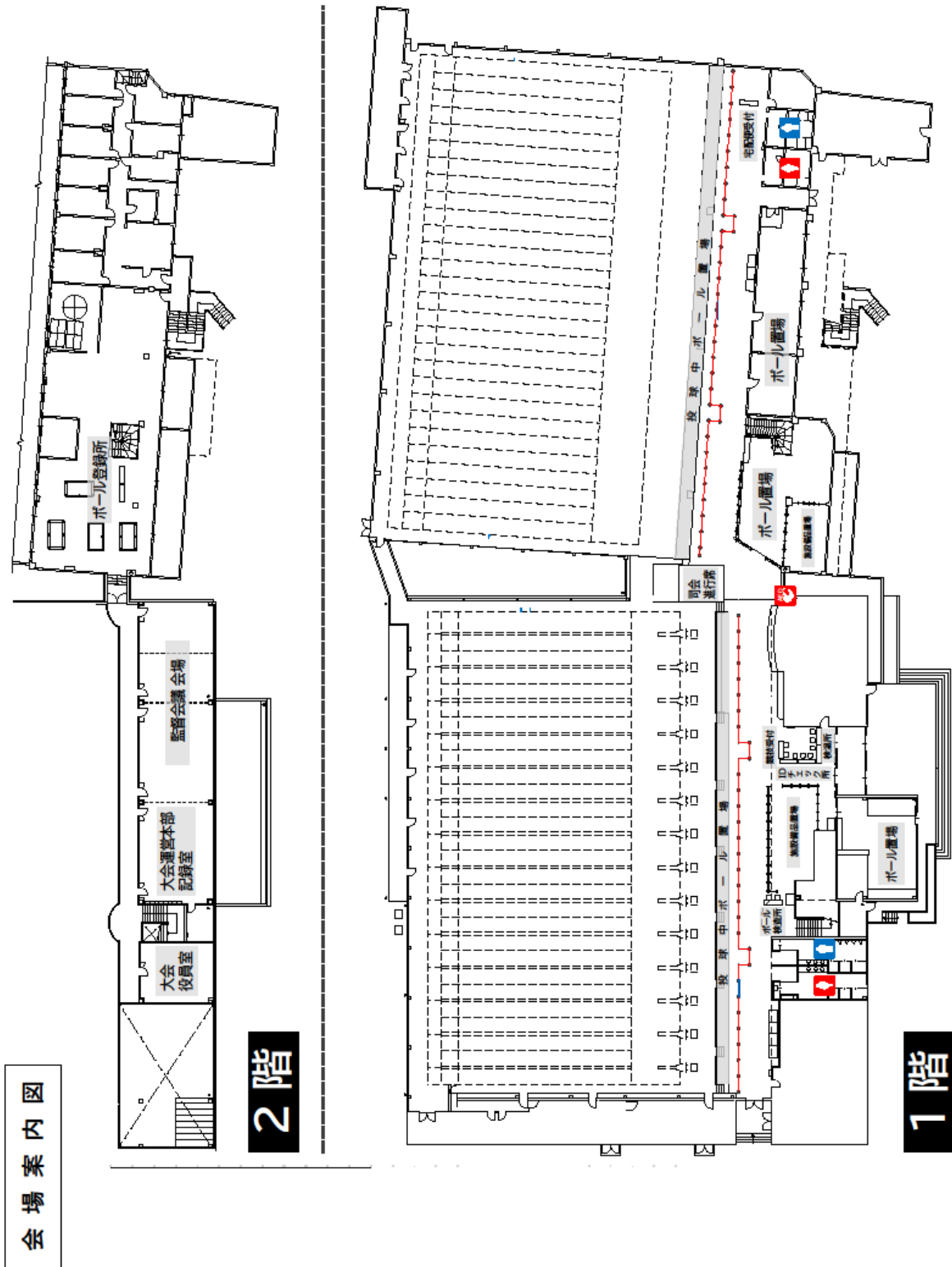
予選1回戦：前シフトの選手がある程度退場し、場内のスペースが確保できてからの入場となります。3ゲーム目の競技終了前に一度ご退場いただき、2回戦の競技開始後、改めて入場となります。場内アナウンスに従ってください。

予選2回戦：3ゲーム目（通算6ゲーム目）の途中でご退場いただきます。以降の入場はできません。場内アナウンスの指示に従ってください。

予選3回戦：競技開始後の入場となります。3ゲーム目（通算9ゲーム目）の途中でご退場いただきます。予選敗退選手の引率者は、以降の入場はできません。予選通過した選手の引率者は、改めてご入場いただきます。

19歳以下の部については、登録された引率者数により、運用が変更となる場合があります。必ず場内アナウンスの指示に従ってください。

【会場案内図】



会場案内図

